

陶芸同好会「陶然会(とうぜんかい)」

(土捻りを通じて自然と触れ合う会)

第54回開催のご案内

だんだんと寒くなってまいりました。皆様、風邪など引いておられませんか？冬の陶芸は、氷を触っているようでとっても寒いです。温かい格好をして来て下さいね！ 皆さんお誘い合わせのうえ、奮ってご参加下さい。

日 程：2011年12月17日(土曜日) 午前9:45現地集合

参加費：陶芸代のみ¥2,000.- (陶然会維持費 別途100円)

場 所：篠山市今田町上立杭・大熊窯 TEL0795-97-2345
舞鶴自動車道三田西より20分 JR福知山線相野よりバス

指 導：大熊窯 大上 巧先生

服 装：土間で土いじりができる程度の服装を準備して下さい。
ジーパン・割烹着など

道 具：基本的な物は工房にあります。何でも道具になります。
スプーン、ペーパーナイフ、お椀、空き缶、荒い布等

申し込み先 FAX06-6767-8940 E-mail info@kozosoken.co.jp

事務担当 (株)構造総研 長谷川・辻 (TEL06-6767-8941)

主 催 (社)大阪府建築士事務所協会 第七支部支部長 樋笠康男
世話役 一級建築士事務所 ZAP(ザップ) 林 茂

FAX番号の押し間違いのないようお願い致します

申込書(希望を で囲んでください) **締め切りは12月16日(金)午前中**
必要事項を記載の上、FAX又はE-mailで御返信下さい

第54回陶然会に ・参加 ・不参加

事務所名 _____ 所属支部 _____

氏 名 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

陶

然

会

たより

2011年11月
No.39

だんだんと寒くなってまいりました。自転車に乗ると手が冷たいという気持ちに本日(11/16)今年初めてなりましたー。

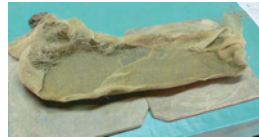
注！)第52回は、事務局社が多忙で陶然会便りを作成できずご報告できておりません....

第53回陶然会のご報告

第53回陶然会は2011年10月22日に開催され、参加人数は、8名、天気は、曇りのち雨でした。皆様お集まり頂きありがとうございます。人数が少ないと先生が親切に教えて下さって、ちょっと得した気分ですよね！人数は当日にならないとわかりませんので、蓋を開けてのお楽しみです！今回は、秋ということで、長い皿を作った方が3名も！！さんまをのせたいなあ...と皆さん考えることは一緒なのではないでしょうか？同じ長い皿といっても人それぞれ、こんなに変わるんですよ。



前回の作品で一すあまりにも前で何を作ったのか...



長い皿と言っても三者三様焼き上がり様が楽しみです～
布でくるんで模様を付けています

お昼ごはんのお店探しに
今田グルメガイドを入手！

次回の陶然会は
2011年12月17日(土)です。

あながと～ろり
うまいっす！

昼食のお店をどこにするか毎回悩ましいことでありました。もう付近のお店はかなり行っています。そこで大上先生より「今田グルメガイド」というフリーペーパーの存在を教えて頂き、今回はその中からお店を決めました。



一皿に
いろんな前菜
わくわく
しますね



美食台所みやまさんに行きました。ランチは、品数によって値段が変わるのですが、私達は4品1,890円を頂きました。一皿にいろいろな種類の前菜がのっていたり、少しずついろんな味を楽しむことができます。

さんまです

しめは
キノコごはん

女性は特に好きですよ～こういう形式！おなかいっぱいになりました。

作品紹介コーナー 第6回 大上先生

注！)毎回ですが、ご本人様の許可は頂いておりませんが、お許し下さい。

私たちの先生、大上巧先生が丹波立杭の里ミュゼレーターというフリーペーパーに、インタビュー記事が載っていました。この記事についてご紹介したいと思います。

現在、大上先生は、2011年から丹波立杭陶磁器協同組合の理事長にご就任されています。組合から東日本大震災の被災地へ丹波焼の湯飲みと茶碗6,000個を贈呈されたそうです。57軒の窯元が約1ヶ月もかけて丁寧の一つひとつ手作りしたもので、被災地に手作りの温もりが届けばとおっしゃっています。

それと、今年度から全国で使用する小学校3・4年生の社会科の教科書に「地域の多様性を学ぶ」題材として、兵庫が採り上げられ、丹波焼や姫路城などが詳しく紹介されているそうです。次世代の多くの子供たちが「丹波焼」を知る機会になればと...。私の姪がちょうど4年生！教科書を見せてもらいます。載ってるといいなあ～楽しみ

その他にも面白い時期が満載ですので、篠山市方面に行かれたら、ぜひこの「ミュゼレーター」もご覧下さいね！先生の写真入りです。



案内状兼申し込み用紙をこのお便りと共に配布致します。興味を持たれた方は、ぜひ気軽に参加してみてください。陶芸をしたことのない方、お子さん、ご夫婦やお友達同士等、皆様大歓迎です！お待ちしております。

陶然会 事務担当
(株)構造総研 辻